



# 日々明朗 日々努力

飯豊町立飯豊中学校  
令和7年度  
第4号  
令和7年7月25日  
文責：新野幸博

## 1学期の「挑戦」と「成長」

本日が1学期登校74日目となります。目指す生徒像である「自律」と「貢献」を行動で示す、がってしない飯豊中生を目指し、生徒自らが学校生活をふり返り、改善することを繰り返してきました。

1学期ですから、何事も試行錯誤の連続だったことでしょう。3年生を中心としたリーダーは理想との差にもどかしさを感じた人もいたかもしれませんし、1年生は中学生活に慣れるのに精一杯だったと思います。それでも、改善点を自分達で見つけ、話し合いを持ったり、必要に応じ先生のを借りたりしながら学校生活を生徒自身が創ってきたことは、大事な「自律」の姿で2学期に生きます。このような「過程」が、主体的な授業態度や生徒会活動・合唱自主練習などの充実につながっています。活動のねらいを意識し、自分達で生活を充実させることは、中学卒業後も通用する確かな力となります。



また、地域行事やボランティアに自主的に参加する生徒がたくさんいました。地域の方から活動のねらいや具体的な活動内容をお話いただき、自分の意思で参加する経験は、社会性やコミュニケーション力の向上、郷土の新たな発見など多くの学びにつながります。さらに、参加生徒への感謝の声やプラスの評価は、当事者はもちろんのこと、他の生徒にとっても挑戦する意欲につながるもので、様子を学校にも教えていただいていることに心から感謝申し上げます。



## 祝 県吹奏楽コンクール出場決定!!

7月19日(土)置賜地区吹奏楽コンクールが長井市民文化会館で開催されました。本番では2日前の壮行式演奏よりさらに響きのあるサウンドが会場に流れました。吹奏楽部は部員19名中8名が1年生。4月から3カ月でここまでの表現ができたのは、目標に向かう部員の意識と練習の質が合致したからだと思います。8月3日の県コンクールでさらに素敵な飯豊中サウンドを響かせられるよう練習にも一層熱が入っています。保護者会をはじめ、関係の皆様サポートに心から感謝いたします。



# 飯豊町戦没者追悼式 ～戦後80年 平和へのメッセージ～



7月23日に飯豊町戦没者追悼式で生徒代表 後藤かがりさんが奉読したメッセージを紹介します。戦後80年の節目。平和について考える機会にはいかがでしょうか。

今、私たちは平和で何気ない日々を過ごしています。しかし、八十年前。その日は今とはかけ離れる現実、「戦争」がある日々でした。

私は、戦争を体験したことなどありません。私が「戦争」として知るのは、今の世界での出来事や社会で習う、ごく一部の情報だけです。そんなごく一部の情報でも「戦争」という現実の重さがひしひしと伝わってきます。食糧不足、常に張り付く恐怖、過酷な労働。今では想像すら困難な現実が潜んでいるのです。もちろん、時には子供すらもが戦ってきました。学ぶこともできず、困難に身を置かなくてははいけませんでした。今では信じられない光景です。

現在でもまだ、戦争や紛争問題は深刻です。ウクライナ、シリア、アフガニスタン。私達の日常にはない過酷な現実が、同じ地球の上に今もなお存在しています。私たちと同じ世代の子供たちが、家を、家族を失い、日々、生きていることさえもつらいと思っているだろうと想像すると、やるせない気持ちになります。

私が、争いをいっそう悲しく感じたのは、ただ一人の普通の人間がある日を境に兵士になり、殺されてしまう民間人になり、過酷な労働を強いられる子供になってしまうことです。戦争自体が幸福を呼ぶなんてことはありません。人々から暮らしを取り上げ、平和という宝物を隠してしまいます。人々が平和を愛し、戦争を憎んできた理由がよくわかります。「あの辛い日々をもう送らないために。未来の子供達へ平和と幸福が引き継がれるように。」と、人々が強く叫んできたからこそこの「今」があるのです。

終戦から八十年という日々が過ぎました。しかし、私たちは決して忘れてはいけません。「戦争」という現実を。そして、今の将来や未来に希望を持ち、日々の勉強、友人と過ごす楽しい時間。そんな幸せで希望に満ちた日々を送れる尊さを。いつかそんな日々が、全ての人に訪れることを願っています。

最後に、戦争によって尊い命を日本のために捧げられた方々へ心からのご冥福をお祈りし、追悼の言葉とさせていただきます。



## 飯豊中生の活躍

◇山形県スキー連盟 アルペン競技

強化選手 横澤 蒼祐さん

◇山形県総合体育大会

第3位 ソフトボール(伊藤 愛琉さん所属クラブ)

第6位 陸上男子400m 佐藤 叶星さん

第7位 水泳400m個メ 石井 權さん



◇全日本卓球選手権地区予選 ※ 県大会へ

14歳以下男子ツグル 5位 木村 文飛さん

14歳以下女子ツグル 5位 長谷川心結さん

◇第41回ゆり写生大会(中学の部)

中部地区まちづくりセンター長

最優秀賞 後藤かがりさん

ゆり園 最優秀賞 佐藤 新さん

めざみの里 最優秀賞 高橋 優那さん

## 飯豊中写真館



7/11 出前授業(一小)



(左から) 7/3・4 読み聞かせ(あーすまいりーず)

7/15 ネットトラブル教室

7/23 合唱披露



夏季休業中(7/26~8/18)のお知らせ  
8月9日~17日(土日祝含む) 学校閉庁期間  
緊急連絡先 080-9210-5379(上記期間のみ)